

# 令和3年度 陵墓関係調査報告

## 陵墓調査室

### 調査の概要

当調査室では、「周知の遺跡」となっている陵墓において、保全・整備のための土木工事など実施するにあたり、施工区域・箇所における遺構・遺物の有無を確認して、工法の決定に資する等のために事前調査・立会調査を実施している。その他にも台風等の影響で墳丘上で発生した倒木により、埴輪列等に被害が及ぶこともあるため、それらについても随時調査を実施している。令和3年度も各陵墓監区事務所や京都事務所などの関係機関、さらには地元教育委員会とも協力して調査を行った。以下、その概要を記すことにする。

### 〔事前調査〕 2件

- 1 仁徳天皇 百舌鳥耳原中陵（大阪府堺市堺区大仙町）第1堤における遺構・遺物確認のための事前調査  
古市監区、10月～12月実施、担当：徳田誠志・加藤一郎・土屋隆史・相馬勇介  
報告文は後掲する。
- 2 推古天皇皇太子聖徳太子 磯長墓（大阪府南河内郡太子町）復旧工事予定区域事前調査  
古市監区、1月・2月実施、担当：横田真吾  
報告文は、本誌75号以降に掲載の予定である。

### 〔立会調査〕 8件

- 1 豊島岡墓地（東京都文京区大塚5丁目）西側外構塀改修工事に伴う立会調査  
多摩監区、7・8・9月実施、担当：清喜裕二  
報告文は後掲する。
- 2 天智天皇 山科陵（京都府京都市山科区御陵上御廟野町52）水路ほか仮復旧工事に伴う立会調査  
月輪監区、10月実施、担当：桐山洋介・藤山恭平  
境界沿いの排水機能を改善するための工事にあたり、排水管と排水樹の設置箇所の掘削・埋め戻しに立ち会った。土層は上層と下層に分けられ、上層は黒色で砂を多く含む土や茶褐色で粘土質の土が入り混じっており、攪乱を受けた土層と考えられる。下層は明黄色の均質な土で、地山と考えられる。遺構・遺物は検出されなかった。
- 3 元正天皇 奈保山西陵（奈良県奈良市奈良阪町2492）見張所浄化槽改修工事に伴う立会調査  
畝傍監区、9・10月実施、担当：上原孝浩・松村一成  
見張所浄化槽改修箇所の掘削・埋め戻しに立ち会った。既存浄化槽設置の際の真砂土による埋め戻し土が確認されている。遺構・遺物は検出されなかった。
- 4 景行天皇 山辺道上陵（奈良県天理市渋谷町）護岸その他整備工事に伴う立会調査  
畝傍監区、11・12月実施、担当：有馬 伸・志賀陽太・南 彰治  
報告文は後掲する。
- 5 倭迹迹日百襲姫命 大市墓（奈良県桜井市大字箸中）境界標識埋設工事に伴う立会調査  
畝傍監区、2・3月実施、担当：松岡隆行・志賀陽太  
境界標識埋設工事箇所の掘削・埋め戻しに立ち会った。土層は上層と下層に分けられ、上層は表土、下層は墳丘盛土と考えられる。石や粘土を含まない真砂土のような土層である。遺物は表土から土師器片など25点、墳丘盛土層からは土師器高坏片1点が出土した。
- 6 春日宮天皇 田原西陵（奈良県奈良市矢田原町字西山）見張所修繕工事に伴う立会調査  
畝傍監区、3月実施、担当：小谷武史・上原孝浩

会所柵設置箇所掘削・埋め戻しに立ち会った。土層は3～4層に分けられ、いずれも柵所整備時に丘陵を削った際の土が盛土されたものと考えられる。遺構・遺物は検出されなかった。今回の調査箇所では奈良市埋蔵文化財調査センター職員に検分いただいている。

7 仁徳天皇 百舌鳥耳原中陵（大阪府堺市堺区大仙町1079-1）一般柵所人止柵その他改修工事に伴う立会調査

古市監区、11～2月実施、担当：角野陽香・玉野裕弥

一般柵所の人止柵基礎埋設箇所と第2堤東側崩落箇所での掘削・埋め戻し等に立ち会った。人止柵設置箇所は柵所につながる渡土堤上であることから、造成時の盛土と考えられる土層を確認している。遺構は検出されず、遺物は埴輪片3点が出土した。第2堤崩落箇所の復旧工事では崩落部での植生土嚢設置に立ち会った。遺構・遺物は検出されなかった。いずれの調査箇所も堺市文化財課職員に検分いただいている。

8 仁徳天皇 百舌鳥耳原中陵飛地り号（大阪府堺市堺区百舌鳥赤畑町2丁114）境界標識埋設替工事に伴う立会調査

古市監区、2月実施、担当：角野陽香・玉野裕弥

今回の工事箇所では、ずれていた境界石標の埋設替えに伴う掘削・埋め戻しに立ち会った。土層中にゴミなどが含まれており、いずれも近年の盛土と考えられる。遺構・遺物は検出されなかった。今回の調査箇所では堺市文化財課職員に検分いただいている。

〔災害対応調査〕 1件

1 百舌鳥陵墓参考地（大阪府堺市北区百舌鳥本町1丁）倒木復旧に伴う調査

古市監区、1月実施、担当：加藤一郎・角野陽香・玉野裕弥

報告文は後掲する。

（清喜裕二）